

2026年度 運輸安全マネジメントの取り組み

株式会社ゼロ・プラス東日本
代表取締役 土居 崇

A

わが社は毎年度、運輸安全マネジメントに関わる具体的な取り組み方を定め社内に掲示、周知します

【安全方針】

- ① 輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを強く認識し 日々の輸送の安全の確保に努めます
- ② 現場の状況を踏まえつつ、管理者から輸送の安全確保が最も重要であるという意識を従業員に教育します
- ③ 事故撲滅を目指し、全従業員に対し徹底した指導を目指します

【安全活動方針】

- ① 法令順守を周知徹底し、輸送の安全確保の重要性を認識させます
- ② 商品を壊さない、物を壊さない、人を傷つけない
- ③ バック事故の撲滅及び指差し呼称の徹底

【安全方針に基づく活動計画】

- ① 安全担当会議の実施（週1回）安全活動報告
- ② 乗務員教育実施（KYT 1366準拠講習 添乗指導）
- ③ 事故惹起者への対策効果確認の徹底
- ④ 管理者による日々の構内及び構外における作業観察の実施

【安全に関する情報交換】

- ① 月頭朝礼及び事故ゼロデー朝礼（10日 20日 30日）において、事故事例の共有・類似事故撲滅・注意喚起の展開
- ② 事故対策会議を実施し類似事故撲滅の活動
- ③ 協力会社様への定例会議にて社内情報、指示事項の情報共有
- ④ 班長ミーティングの実施、情報の周知徹底

【昨年度の安全に関する反省事項】

- ① 昨年度事故抑止目標値大幅未達。バック事故は減らせたが荷扱い事故が増えてしまった
- ② ルール逸脱による商品車事故が多かった。事故惹起者にその後の効果確認が足りなかった

【反省事項に対する改善方法】

- ① 荷扱い事故撲滅の為、指差し呼称の徹底を管理者が現場において確認し定着させる
- ② ルール逸脱の根絶、標準作業の徹底、事故惹起者への効果確認の実施